



プログラムポリシー

本プログラムでは、履修者が自らの専門分野の研究を深く追究するだけでなく、視野を広げ、異分野や新分野にも分け入っていきける力を獲得することを目的とします。そのために履修生は、所属研究科・専攻等での専門課程科目に加え、本プログラムが提供する特別科目を履修し、産・官・学の各セクターにおいて、科学技術で社会をけん引できるような人物となることを目指します。



プログラム期間

M2からD3までの4年間のプログラムです。
D1からの履修も可能です。



対象学生

本学理学研究科、工学研究科、基礎工学研究科、情報科学研究科のいずれかの研究科に所属する大学院生です。



選抜と修了

- ・博士前期課程1年次の2～3月に入学選抜試験を実施。(書類選考及び面接試験)
- ・途中の Qualifying Examination(QE)と修了試験に合格し、所属する研究科で博士の学位を取得した学生には「修了証」が授与されます。
(選抜試験、QE は、ユニット単位で行います)

大阪大学理工情報系オーナー大学院プログラム事務局
〒560-0043 豊中市待兼山町 1-1 理学研究科 B101
TEL (06)6850-5293(内線 5293)
E-Mail honor-jimu@office.osaka-u.ac.jp
<https://www.sth.osaka-u.ac.jp>

202408



大阪大学理工情報系
オーナー大学院プログラム

Since 2020



Broaden your horizons!

イノカノカワズ、タイカイモシロウ！

井の中も知らねばダメ。でも外の世界も。

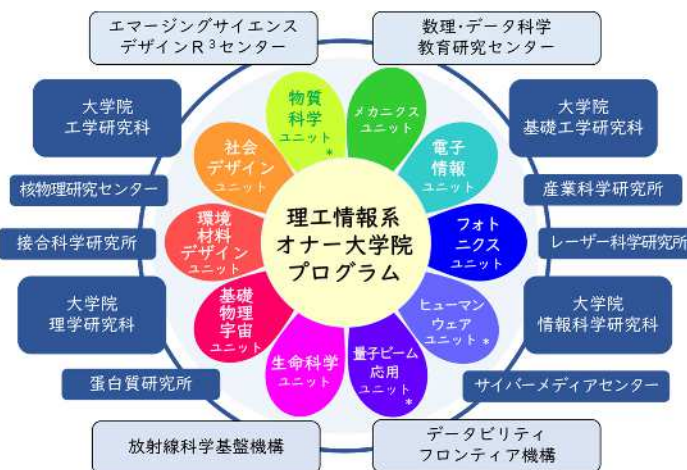
大阪大学公式マスコットキャラクター「ワニ博士」



ユニットおよび参加部局

理工情報系の全研究科、研究所、センターがタッグを組んで、部局を超えたユニットを構築しています。学生は、いずれか一つのユニットに属することになります。

- 電子情報ユニット
- 生命科学ユニット
- フォトンクスユニット
- 基礎物理宇宙ユニット
- 環境材料デザインユニット
- 社会デザインユニット
- メカニクスユニット
- 物質科学ユニット
- ヒューマンウェアユニット
- 量子ビーム応用ユニット



ユニット追加の可能性あり

*物質科学とヒューマンウェアの2ユニットは、博士課程教育リーディングプログラムの一環、量子ビーム応用ユニットは卓越大学院プログラムの一環であるため、プログラム内容や募集要項が若干異なります。

カリキュラム

プログラム修了要件単位数は10単位。

- ・研究室ローテーション(1~3単位)
- ・国内研修あるいは海外研修(1~3単位)
- ・科学技術英語科目(2単位)
- ・異分野(他専攻・他研究科)科目(2単位)
- ・ELSI(倫理・法・社会問題)科目(2単位)

これらの一部を所属研究科の博士前期課程・後期課程修了要件単位に含めることは可とします。



研究室ローテーション

同一ユニット内の他研究室(他専攻・他研究科等を推奨)に3週間以上滞在して、新しい研究手法、新しい研究課題に取り組みます。これにより、自分の研究室では得ることのできない能力の獲得を目指します。



給付型奨学金制度

博士前期課程2年次学生には年額48万円、博士後期課程学生には年額72万円を、審査のうえ支給します。給付型奨学金は、「学資に充てるため給付される金品」として「非課税所得」となるので、課税対象にはなりません。

♥受給資格

支給年度において、次の各号に掲げる全ての基準に該当することとします。

- 1) 休学をしていないこと。
- 2) 独立行政法人日本学術振興会の特別研究員(DC)として採用されていないこと。
- 3) 国費留学生として、日本政府(文部科学省)奨学金を受給していないこと。
- 4) 月額10万円を超える給付型奨学金を受給していないこと。



国内研修/海外研修

国内・海外の少なくともどちらかの研修を行うことが必須です。3週間で1単位が認定されます。研修先や研修内容は、事前に担当教員と話し合って決めることができます。博士論文研究に役立つ研修をすることもできますが、自らの研究とは直接関係のない実習や研究を行うことも、視野を広げるうえで重要です。

■国内研修先候補(一例)

オムロン(株) (株)カネカ 川崎重工業(株) キヤノンメディカルシステムズ(株) 京セラ(株) ユニカミノルタ(株) (株)JSOL 塩野義製薬(株) (株)シグマアイ シスメックス(株) (株)島津製作所 (株)SCREENホールディングス 住友化学(株) 住友電気工業(株) ダイキン工業(株) (株)ダイセル 大日本印刷(株) (株)竹中工務店	(株)タダノ DMG 森精機(株) TDK(株) (一財)電力中央研究所 東京エレクトロン(株) (株)東芝 東レ(株) TOPPANホールディングス(株) 日鉄ケミカル&マテリアル(株) 日東電工(株) 日本製鉄(株) 日本ゼオン(株) 日本電信電話(株) 日本ペーパードライイング(株) パナソニックグループ (株)日立製作所 BIPROGY(株) 富士通(株)	(株)プロテリアル (株)堀場製作所 マツダ(株) 三菱ケミカル(株) 三菱重工業(株) 三菱電機(株) (株)村田製作所 (株)リガク (株)リコー ロート製薬(株) 核融合科学研究所 高エネルギー加速器研究機構 産業技術総合研究所 情報通信研究機構 物質・材料研究機構 分子科学研究所 理化学研究所 量子科学技術研究開発機構 等
---	--	---

■海外研修先候補(一例)

インド工科大学 スディルマン将軍大学 スラバヤ工科大学 バジャラン大学 バンドン工科大学 ソウル大学校 国民大学校 シンガポール国立大学 コーンケン大学 スラナリー工科大学 泰日工業大学 チェンマイ大学 チュラロンコン大学 マヒドン大学 国立清華大学	国立台湾大学 華中師範大学 湖南大学 上海師範大学 南京大学 蘭州大学 西安交通大学 デラ・サール大学 ブルネイ工科大学 ハノイ国家大学 マレーシア工科大学 マッコリー大学 モナシュ大学 ジェノア大学 アイトホーフェン工科大学	グローニンゲン大学 アルファラビ・カザフ国立大学 スウェーデン王立工科大学 アーヘン工科大学 ビーレフェルト大学 ストラスブール大学 リエージュ大学 リヨン高等師範学校 ルーヴァン・カトリック大学 ワルシャワ工科大学 リスボン大学 イスタンブール大学 サンパウロ大学 トロント大学 カリフォルニア大学デビス校 等
---	---	--

奨学金とは別に、国内研修、海外研修にかかる費用についても支援します。(ただし、支援は指導教員の所属する部局の方針に基づきます)